

最先端研究と市場ニーズを結びつけるための 京大式 Think-up Camp! 人と機械が協働するための 理論づくりとインターフェイス **on-line**

〈京大式Think-up Camp〉は、京大研究者が有する最先端の知見・シーズとオモイエル(株)の「Solution Structure」という考え方をを用いて、企業のみならず新たな市場ニーズや研究開発テーマを探索できるセミナーのシリーズです。

今回のテーマは、中西弘明講師(京都大学大学院工学研究科機械理工学専攻)をお迎えし、「人と機械が協働するための理論づくりとインターフェイス」というテーマで実施します。

私たちの周りでは、例えばドローンを物流や農薬散布に活用するといったように、人の作業負担を軽減するためにさまざまな機械技術の導入が検討されています。しかし、複雑な作業となると機械による自動化はまだ十分ではなく、人の介入が不可避です。すなわち、人と機械が互いの不足を補い合い、「協働」するための理論づくりとインターフェイスが重要となるのです。また、ビジネスとして企業が製品サービスの中に機械を活用する際には、そもそもその製品サービスが世の中で必要とされているのを見極めることも重要となります。

本セミナーでは、中西講師が取り組む自律型ロボットの研究開発、特に自律型無人ヘリコプタの開発とその安全・防災活動への適用の話題などを交え、機械を活用した製品サービスが求められる背景や目的と、そのための制御がどこまでできるのか、をご紹介します。また、オモイエル(株)が開発している思考法やツールをご紹介します。意義ある製品サービスを創るには何が課題となるのかをみなさまと共に考えます。

企業の経営企画・新規事業・R&D部門の方や、アカデミアの知見を取り入れながらの共同研究にご興味のある方は是非ご参加ください。



日程 2023. **3.9** **木**
14:00~15:45

方式 **オンライン**
(Zoomウェビナー)

スケジュール

- 14:00~14:05 イントロダクション
- 14:05~14:55 講演
「人と機械が協働するための
理論づくりとインターフェイス」
京都大学大学院工学研究科 講師 中西 弘明
- 14:55~15:25 講演
「製品サービスを生み出す・見つめ直すための思考法」
オモイエル株式会社代表取締役 CEO 近田 侑吾 氏
- 15:25~15:45 質疑応答

■ 定員 100名程度

■ 参加費 無料

■ 申込・詳細

<https://www.kyodai-original.co.jp/?p=17908>



■ 申込締切 先着順(定員になり次第、締め切ります)

※オモイエルによるオンラインワークショップ、講師との個別面談もご希望に応じて後日設定予定。

主催 京大オリジナル株式会社

共催 京都大学産官学連携本部
オモイエル株式会社

問合せ 京大オリジナル株式会社
プロジェクトマネジメント部
TEL:075-753-7778
E-mail:kensyu@kyodai-original.co.jp